

写話による、
ありのままの子ども

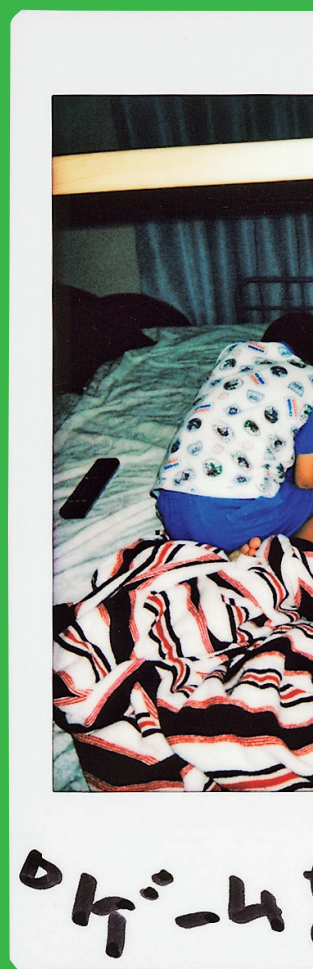


と

東京都中野区編



手のマメ



おひげ-4

VOL.

1

博報堂教育財団こども研究所

この冊子のねらいと読み方

子どものありのままを 洞察する

身近な子どもについて、
私たち大人は何を知っているでしょうか。
どこまでわかっているでしょうか。

大人は、常識のフィルターを通して、
「子どもとはこんなものだ」と決めつけたり、
「子どもはこうあってほしい」と願うあまり、
ありのままの子どもの姿を見ていないのかもしれません。

私たち、こども研究所は、
そんな大人たちの「子ども観」を広げることがめざして、
独自の調査を通し、子どもを「ありのまま」に捉え、
その事実や実態を多くの人と共有する活動を続けています。

本レポートは、今を生きるさまざまな子どもたちが、
どんなヒト・モノ・コトに感応し、
そこから何を感じとり、何を考えているのか、を
子どもたち自身のナラティブ(語り)を通して捉えたものです。

子どものリアルを感じるとともに、
身近な子どもを見つめなおすきっかけとして、
ご活用ください。

写話による、ありのままの子ども

VOL.

1

目次

調査時期：2019年8月22日

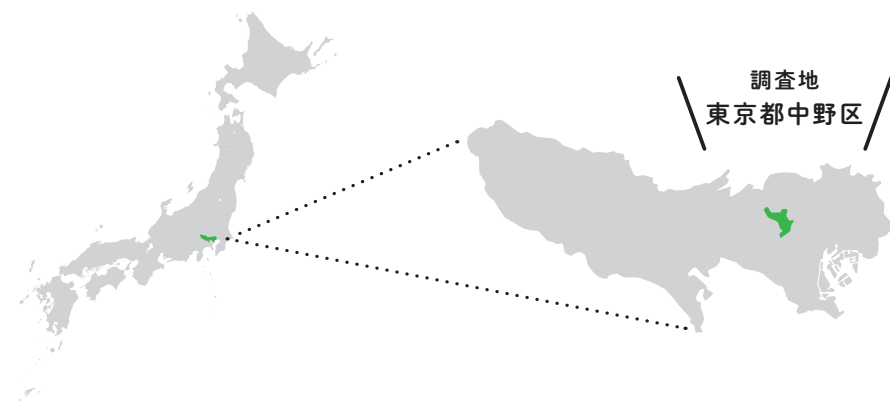
今回の調査地	02
調査について	04

インタビュー

Aさん (小学5年生 / 10歳 / 女子) [一番自分らしい写真] サッカー	05
Bさん (小学4年生 / 10歳 / 男子) [一番好きな写真] トカゲ、カメレオン、ヘビ	09
Cさん (小学4年生 / 9歳 / 男子) [一番好きな写真] お母さん、にいに、歯医者さん、つま	13
Dさん (小学5年生 / 10歳 / 女子) [一番自分らしい写真] タピオカ、オルとステラルウ、私がきらいなトマト	17
Eさん (小学4年生 / 10歳 / 男子) [一番好きな写真] 木にうまってるかお	21

子どもたちの写真と語り、あの人はどう見る？

関沢英彦 (東京経済大学名誉教授)	25
尾見紀佐子 (株式会社マザーディクショナリー代表取締役)	26
嶋野道弘 (元文教大学教育学部教授)	27
連載漫画 子みかるわーるど 榎本俊二	28



(とうきょうと なかのく)

東京都中野区

第一回となる調査に協力してくれたのは、東京都中野区にある新渡戸文化アフタースクールに通う子どもたち。新宿区・渋谷区・豊島区といった日本でも有数の商業圏に近接する中野区は、隣り合う杉並区や練馬区とともに居住圏としての色合いが強い一方、中野駅周辺を中心にカルチャーやビジネスも盛んなエリア。子どもたちのインタビューに入る前に、まずは調査に協力してくれた子どもたちが暮らすエリアについてご紹介。中野区にまつわる統計データと、子どもたちが日常的に目にしている(であろう)風景のスナップをご覧ください。

[今回の調査会場]

新渡戸文化
アフタースクール

新渡戸文化学園の学校施設を利用したアフタースクール。学園創立者である新渡戸稲造博士が唱えた「女性の自立支援」の理念を大切に、子どもたちの個性を伸ばす20種類以上のプログラムを小学生に提供している。

人口・世帯

人口	331,658人(※①)
人口密度	21,896人/km ²
転入/転出	25,958人/25,087人(※①)
年少人口(0-14歳)	29,258人 ※総人口の8.8%(※①)
生産年齢人口(15-64歳)	234,427人 ※総人口の70.6%(※①)
老年人口(65歳以上)	67,973人 ※総人口の20.5%(※①)
世帯数	204,613世帯 ※1世帯あたり1.62人(※①)
外国人人口	19,326人 ※総人口の5.8%(※①)
昼間人口	313,270人(※②)

環境・経済

面積	15.59km ² (※②)
可住地面積	15.59km ² ※総面積の100%(※②)
耕地面積	0km ² ※総面積の0%(※②)
従業者数	128,078人(※②)
第2次産業従業者数	12,148人(※②)
第3次産業従業者数	115,923人(※②)

※① 中野区住民基本台帳(平成31年1月1日)

※② 総務省統計局『統計でみる市区町村のすがた2019』

ビル群と高層マンション



中高層のビルやマンションが建ち並ぶ街並みは、都心に近接するエリアならではの風景。中野駅周辺や新宿新都心に隣接する中野坂上周辺などは、特に再開発が進んでいる。

住宅街と路地



高いビルが建ち並ぶエリアを囲むように、戸建てや低層のアパートなどが並んだ住宅街が広がっている。車や人が行き交う大通りを一歩入ると、入り組んだ路地も多く閑静な印象。

個性ある商店街



1日に約5万人が訪れるサンモールや“サブカルチャーの聖地”ことブロードウェイなど、個性ある商店街・複合ビルも多数。一方で昔ながらの個人店とチェーン店が入り混じった商店街もしっかり地域に根差している。

住宅街のなかに点在する公園



住宅街のなかに中小の公園が多数存在し、子どもたちの遊び場としても機能している。一方で、安全性への配慮から、箱ブランコなどの遊具は全国的に減少しており、ボール遊びなども禁止されていることが多い。

蚕糸の森公園



都心にも水場や緑のある大きな公園はあり、桜の花見や紅葉狩りなど季節の移ろいを感じることもできる。東高円寺駅前の蚕糸の森公園もその一つ。

中野駅



オフィスビル、商店・飲食街、住宅地、学校などに囲まれた中野駅は、JRと東京メトロ、あわせて1日30万人以上が乗降する。

写真を通じた 子どもの語りから 一人ひとりの感性・思考を ありのままに捉える。

ともすれば大人たちが見逃しがちな子どもの感性・思考を探るために、博報堂生活総合研究所が開発した「写真談話構成法(略称:写話)」という調査手法を使いました。

子どもが撮った「好きなヒト/モノ/コト」の写真を通じて、子ども一人ひとりが主体的に感じていること、考えていることのありのままを捉えました。

対象者 小学校4～5年生の男女 計5名

調査方法

- ① 子どもたちに簡易フィルムカメラ「チェキ」を渡して、休日も含めた一週間、「好きだな」「いいな」と思ったヒト/モノ/コトを自由に写真に撮ってもらう。
- ② 後日、撮影した写真をもとに1時間のデプスインタビューをおこなう。
- ③ デプスインタビューの内容をそれぞれの保護者に共有し、感想を聴取する。

調査地 東京都中野区

調査時期 2019年8月22日

調査協力 新渡戸文化アフタースクール

実査機関 株式会社アクセス・ジェーピー

1

Aさん

小学5年生 / 10歳 / 女子



一番自分らしい写真

サッカー

自己紹介

家族構成: 父、母、本人

ペット: ー

居住エリア: 中野区本町周辺(小学1年生までは中野駅周辺)

通学手段: 徒歩

携帯端末: キッズ携帯(小学1年生～)

「学校入る時に、パパとママが携帯を買いに行った。」

「あんまり使っていないけれど、写真は撮るかな。子どもの携帯は遊びの要素が少し入っているやつだから、自撮りとかの時に猫耳とかつけられる。」

クラブ活動: サッカー

塾・習い事: [現在] 学習塾(週3・4教科)、サッカー(アフタースクール+クラブチーム(新渡戸SC))、体操(アフタースクール)

[過去] バレエ、水泳

最近夢中なこと: 読書

好きな音楽: TWICE

「5年生入ってけっこうすぐぐらいからアレクサ(Amazon Alexa)(※①)でよく聴いてる。(動画で)かわいいのとかカッコいいのとか、いろんな感じの雰囲気の曲があって面白かったから。」

クラブでも、 アフターでも、チームでも

——こんにちは。サッカーをやっているんだね。

水曜日と金曜日がアフター(アフタースクール)のプログラムで、木曜日が学校のクラブ。あとSC(クラブチーム)は土曜日とかに。SCは今日もあった！朝練が。夏休み中は朝練があって、あと土日も練習がある。

——女子サッカーのチーム？

女子だけじゃないよ。水曜日が女子サッカーで、金曜日は男子も入ってる。あとSCとクラブの活動はぜんぶ男子も一緒。

——サッカーは自分でやりたいと思ったの？

うん。2011年にワールドカップで女子優勝したじゃん。そのビデオをパパが買ってくれて、ときどき、けっこう何回も見てる。

——サッカーはどこが面白い？

えー……う～ん、なんだろう。シュート決める時とか。男子との時はときどきだけど、女子サッカーの時はけっこう入る。

他の人より勉強好きかも

——得意なことは何か教えて？

ゲームとか。任天堂スイッチ(Nintendo Switch)。得意が分からないけれど、好き。夜、塾が7時に終わって、その後ご飯食べて、ゲームを毎日30分間やって。

——時間はママとの約束？

うん。ちょっと少ない。ほんとは1時間ぐらいやりたいけれど、他のことができなくなるから。ゲームやった後に、塾の宿題やって、大体10時ぐらいになるから。10時か11時に寝る。塾に通う前は寝るのは9時半だったけれど、今は宿題が多いから。

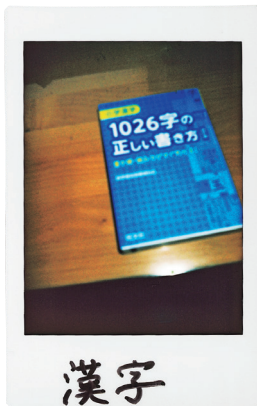
——宿題はしょうがないからやって

いる？楽しい？

うん。まあまあ。でも他の人よりは勉強好きかも。

——勉強は何が好き？

国語。他の教科より覚えやすい。たとえば漢字とか。漢字が好き。



——漢検とか受けている？

うん。まだ1回しか受けたことないけど、5級を受けて合格した。5級は確か小学校卒業レベルって言ってた。インターネットで漢検のこと調べたら、それぞれの級の試し問題が出てきて。5級がなんとなくちょうどいいと思ったから5級にした。

知らない間に一日6冊

——本も好き？

大好き！休日とかけっこう多い時は、一日に6冊とか読む。(集英社)みらい文庫とか角川つばさ文庫とか、子どものやつ。別に6冊読もうと(事前に)決めたわけじゃなくて、なんか読んでいたら知らない間に今日6冊目になってたとか、そんな感じ。シリーズものが家にいっぱいあるから、そのシリーズが出るたびに買って。ときどき面白そうなシリーズ(があった時)とかは1巻目を読んで、面白かったらけっこういっぱい買う。

——そんなに読めるんだ！

まあまあ本を読むのは速いほうかも

しれない。でもつかかりやすい本とかあるじゃん。スラスラ読める感じの文章と、なんかつかかる本があって。家にある本をこうやって全部読んでいて、一周。その時に面白くないやつはブックオフに売りに行くの。面白いやつだけ残しておくから、今残っているのはスラスラ読めるやつ。

——買う本は自分で選ぶの？

うん。本を選んで、消費税を足して正しく計算できたら買ってもらえる。パパに買ってと言った時、「消費税を計算できたらいいよ」ってある時言われて。そこからもうずっとそう。

——どんな感じでお父さんとやりとりしているの？

自分が計算したやつ(金額)をおつりが出ないようにピッタリもらって、自分だけレジに行って。たとえばもらった数(金額)より(支払う金額が)少なかったらおつりが出るからいいんだけど、もらった数より多かった時は買ってもらえない。そしたらもう買えなくなる。



——どんな本が好き？

宗田理の本が好き。面白い、すごく。あと、みらい文庫の高橋うららさんという人。東日本大震災の時に福島県の近くの人が避難することになった時に、沢山のペットが家にペットだけ置いておかれて、それが最終的

に飼い主のところに帰れるようになってみたい話。

学校で一番楽しい時、 家で一番楽しい時

——学校では何をしている時が一番楽しい？

休み時間に仲いい友達とグラウンドにある登り棒。てっぺんに座って、そこから立ったりとか。下にいるふざける男子がボールをよく下から当ててくる。それを当たたらからかわれるんだけど、キャッチしたらもう二度と返さない。あとむこうが野球したりする時は、打ったやつが来てそれをキャッチしたりとか。(その時の気分は)ざまあみろ(笑)

——家では何をしている時が一番楽しい？

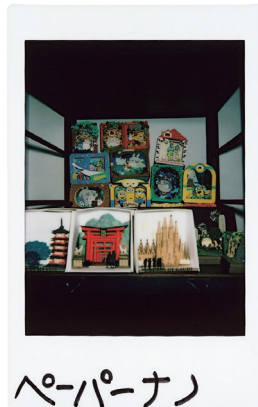
ゲーム。本も好きだけど、ゲーム。マリオカートとかマリオのゲームが好き。あとテトリス。なんか最近出たのが、「テトリス99(TETRIS® 99)」(※②)っていうんだけど。インターネットで100人全員つながって、自分対99人で(対戦する)。すごい楽しい。それで1位はとったことないけど、2位ならある。他の人の状況も細かく書かれていて、なんか戦略とかあって、初めはそういうことには(意識が)回らなかったんだけど、今はけっこう慣れてきたからできる。ちょっと正



直言うと、パパがあんまりうまくないから、(パパがテトリスをする時は)ちよつと指示みたいなことも。

スッキリすること

——これ(「ペーパーナノ」)は何？



それはなんか世界の名所とかを紙で作る。初めてやったのがこれ、サグラダファミリアっていうの？3年生ぐらいの時に、工作するやつをなんとなくやりたいから、「買って来て」ってパパに言ったのかな。こっちがなんとかが稲荷神社で、これが五重塔。この3つの奥にもいっぱいあって、この四角い箱に入っているのが、たぶん10個以上はある。

——できた時のAちゃんの気分は？

——サッカーのシュートが決まった時と比べてどう？

う〜ん……。サッカーのシュートを決めた時は、女子同士でやっていたらちよつと簡単に決まっちゃうけど、でもなぜか男子とやっている時よりは女子同士で決まったほうが嬉しい。

——男子とのほうが難しいのに、なんで女子とやったほうが嬉しいんだろうね？

分かんない。女子といたほうが喜びやすいという感じ。男子はちよつと

やっかいだから面倒くさいよ。マジメにやっている時もあるけれど、けっこうわけが分からないことをやべっている。謎。難しいほうが嬉しいように思うけど、男子の時に入れてもそんなに嬉しくない。なんか不思議〜。

——これ(「そうじ」)、Aちゃん？

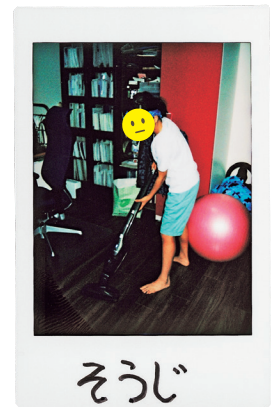
うん、掃除は好きだから。いつも家の掃除は自分でやってる。キレイになるのがスッキリするという感じ。

——掃除した後のキレイになった状態が好き？

掃除するのも好き。これはお母さんの部屋で、自分の部屋も、家全体も、ヒマがある時は一週間に一回ぐらいやっていたかも。

——それは自分からやり始めたの？

うん。けっこう前からだけど、だんだん本格的な感じになっていっている。



——なぜ掃除がしたくなるのかな？

几帳面だから。一部分を決めて、そこにあるものをまず全部取って、雑巾で拭いて、床は雑巾と掃除機でやって、モノは雑巾だけでやってる。(スタッフさんのお手伝いで)アフターの掃除も。机にアルコールをやって、紙で拭く。

日記と先生

——「日記」は夏休みの宿題？



日記

夏休みの宿題は、本当は5日分書けばいいと言われたんだけど、夏休みの間も毎日書いているし、普段も毎日書いている。

——いつから日記を書くようになったの？

5年生になってから。国語の先生から授業で週に1回書く日記帳みたいなものを渡されて。

——それは授業で？

授業で。でも好きな時に書いて、決まった曜日に提出するというやつで。その日記帳が書きやすかったのかな。分からないけれど。「そういえば今日こんなことがあったな」ということが思い出せるから、なんか楽しい。

——夏休みが終わったら日記はどうなる？

たぶん残しておく。まず、すごいいい先生だから。

——どんな先生か教えて。

なんかやさしくて、先生のタイプの、たとえばう〜んとけっこう生徒と距離が近いのと遠い先生がいて。(担任の先生は)距離が近くて楽しい。たとえば休み時間に先生がみんなと遊ぶの。おにごっこしたり。

——一緒に遊んでくれるからその先生のことが好き？

う〜ん……。でも先生の性格が好き。授業も面白くて、いい先生。だからその先生になってから学校が楽しくなった。

時間があったらやりたいこと

——お父さんとお母さんの写真もあるね。

なんかパパはけっこう面白い感じ。なんだろう、けっこうAが言ったことに乗ってくる感じ。ノリがいい。

——ママはどう？

ママはノリが悪い。パパはすぐ乗ってくるのに、ママは「はいはい、2歳みたいなことしないで」とか。でも、ちょっとだけノリがいい部分もある。ご飯のことはノリがいい。たとえばなんか何々食べようと言ったら、「え〜ちょっと気分じゃないな」という時と、「それいいね」という時。その時は行動に移すのが速い。すぐに「はい、じゃあ買ってきます」って。

——撮ってくれた中で一番自分らしいと思う写真は？

これ(「サッカー」)。なんだろう、なんとなく。運動が好きだから。

——時間があったらやってみたいことは何？

ゲーム。でも読書もゲームもしたい。

——それぞれ良さは違う？

読書とゲームの良さは……う〜ん、違う。ゲームはなんか、たとえばマリオカートもインターネットでつながったりして、自分以外の人と戦っているから。最近はそれをずっとやっている。普通のやつだとコンピューターと戦う感じで、コンピューターはそんなに強くないから1位ばかりであんまり面白くなかったんだけど、インターネットでやると(対戦するプレイヤーが)けっこう強いから。1位は取れないんだけど、12人でやって5位とか6位とか。けっこう相手が強いのから楽しい。



お父さんお母さん

おうちの方から ある行動や決断に至った経緯やディテール含め、非常に細かく記憶しているとの印象です。私が忘れていても娘が覚えていることが、想像以上に多くありそう(娘は私のことを「忘れ盛り」と形容します)。

子育てでは、口出しし過ぎないように気をつけています。娘は物心ついたころから

几帳面でかなり自律的な性格。私は細かい性格で、口を出し始めるとつい厳しくなりがち。娘への注意は多くの場合逆効果にしかならないと思っているので、意識的に最小限にとどめています。主人(父)の(「協力的」以上に)主体的な育児姿勢や、主人と娘との信頼関係があるので、私が言わなくて済む状況だというのがあります。

2

Bさん

小学4年生 / 10歳 / 男子



カメレオン

一番好きな写真



トカゲ

自己紹介

家族構成: 父、母、本人、弟(3歳)

ペット: ー

居住エリア: 杉並区高円寺南周辺

通学手段: 徒歩

携帯端末: キッズ携帯(小学1年生~)

「普通に学校に来る時とかにケースに入れて持ってくる。緊急で電話する。写真とかは撮れません。」

クラブ活動: サッカー

塾・習い事: [現在] 進学塾(週2・4教科)、野球、ピアノ、バイオリン(アフタースクール)

最近夢中なこと: 特になし

アフタースクールでの過ごし方:

体育館で体を動かすか、野球盤などをする
「水曜日と金曜日以外は全部(アフタースクールに)来ている。」

お父さんと野球と

—学校でクラブには入っている？

サッカークラブに入っている。

—野球の写真があったけど、野球クラブじゃないんだね。

はい。野球はなかった。

—サッカーのクラブ以外に何かしている？

野球。2年生だっけ、3年生だっけ。どっちかからやってる。

—どうして野球を始めたの？

「野球やる？」って聞かれて「やる」って言って。(自身でも野球をしている)お父さんが言った(聞いた)。

—野球はどう？好き？

はい。楽しい。

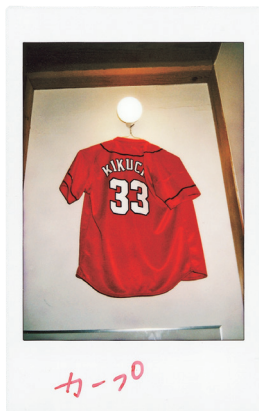
—好きなチームはある？

(広島東洋)カープ(※①)。お父さんが広島出身だから。

—「カープ」というこれは？



ベースボールグローブ



カープ

ユニホームの……。お母さんが着る。応援する時に着ている。

—背番号33って誰？

菊池(涼介)選手。

—Bくんも着たい？

着ています。6番だっけ。安部(友裕)選手。

終わらない宿題

—塾にも行っているんだよね？

はい。宿題が多い塾。やってもやっても終わらない。

—自分ひとりではできる？

自分ひとりではたまにやるけど、なんか分からなかったらお母さんがヒントを教えてくれたりする。

—塾は週何回？

週2回。一日に3教科で3時間。大変。終わる頃には、もう20時だから。

—塾の後も勉強するの？

勉強はしません。さすがにしません！家に帰ってご飯を食べた後、お風呂に入って寝るぐらい。寝るのはだいたい22時とかそれぐらい。

工作や観察はまだマシ

—学校では何をしている時間が一番楽しい？

う〜ん。休み時間。

—休み時間は何をしているの？

小体育館行ったり、ドッジボールしたり、ガーデン(校庭)で鬼ごっこしたりとか、そういうことをしている。

—メンバーは決まっている？

いつも決まっているわけじゃない。10人以上(いる)。

—授業は楽しい？

楽しくない。

—好きな勉強はない？

マシなのは体育か図工。工作とかそういうのが。理科はまだいいかな。あと算数も。

—なんで「好き」じゃなくて「マシ」なの？

う〜ん。つまらない。つまらないといふかなんか……。でもマシ。嫌いでも好きなほう。算数は全部が好きというわけじゃなくて、図形とかそういうのが(好き)。

—理科は？

理科は観察とか、そういうのが好き。あれは絵を描いたりしたり(するから好き)……。その特徴とかを。

—「本」の写真に三角がついているけど、これは嫌い？

はい。読書感想文に使った本で。内容はそんなに面白くなかったから三角にしました。

—全部の本が嫌いというわけではない？

好きな本もある。

—感想文を書くのも嫌い？

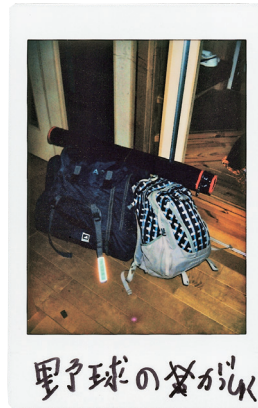
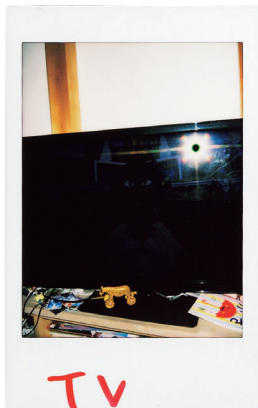
嫌い。絵とかは好きだけど、文とかは嫌い。



ずこ



△本



ヒマな時間

——家では何をしている時間が一番楽しい？

ゲーム。スイッチ(Nintendo Switch)。

——スイッチで何をやっている？

「マリオテニス」とか、「にゃんこ大戦争」(※②)というなんか……。ヒマな時に30分とか、ちょっとやる。時間も決められてる。たまに1時間やったりもするけど。

——ヒマな時間もある？

うん。いっぱいあります。

——ゲームは何が楽しい？

何が楽しい……。う〜ん。

——テレビやYouTubeも見る？

テレビはたまーに。じゃなくてけっこう見てる。YouTubeは見ません。

——テレビは何を見るの？

野球を見ます。あと、たまにポケモンとか。これ(「TV」)ポケモンの最後。

夏休みの家族旅行

——旅行の写真がたくさんあるね。どこに行ったの？面白かった？

シンガポール。面白かった。

——毎年夏休みは旅行に行くの？

はい。海外旅行。去年は……。どこだっけ。タイかな。

——シンガポールは何が一番楽しかった？

動物園が楽しかった。

——動物園ですごいと思ったものあった？

すごいのはホワイトタイガー。なんか川の中にいた。川つつうか、池つつうか。池の中で何かしてる。

——生き物好きなの？

好き。

——生き物を見るのは、どんなところが楽しい？

どこが面白い……。

——これ(「ヒンズー」)はなぜ撮ったの？

寺院行って、街を歩いて、なんかきれいだなと思ったから撮った。(飾りのように見えるのは)全部人の銅像。

あらためて野球の話を

——野球の合宿にも行ったんだね。何が楽しかった？

チームメイトと部屋で遊んだこととか。野球もたしかに楽しかったけど、すごく暑かった。

——何をして遊んだの？

枕投げした。あとはなんだったっけ、いろいろ遊んだけど。

——「手のマメ」はいつできたの？

野球(合宿)終わったらできてた。打つときに皮がめくれちゃって、べろんて。

——なぜ手のマメを撮ろうと思った

② にゃんこ大戦争:ボノスが配信するスマホ用ゲーム。2019年9月時点で4600万ダウンロードを記録。Nintendo Switch版もあり小学生の間でも流行。



の？いいなと思った？

いいなというか……。なんかマメが初めて、初めてというか珍しかったから。

——野球はこれからもやる？

はい。やります。

——将来、野球選手になりたい？

いや、思っていない。……やってもいいか、どっちでもいい。

——将来の夢はある？

ありません。

自転車の色、弟の絵

——自転車のカギはなぜ撮ったの？

自転車を買ってもらったばかりで。色(黄緑)が良かった。

——カギを撮ったのはどうして？

自転車はしまっておくから撮れなくて、自転車に共通するものを撮って

みた。

——これ(「おとうと」)は弟が描いた絵？なぜ撮ろうと思ったの？

はい。両方とも。なんで撮ったか……。

——弟のこと好き？

たまに好きで、たまに嫌い。好きじゃないか、嫌い。うるさい。すぐ泣く。

——弟はお兄ちゃんのこと好き？

いや、まだ分かっていないと思うよ。好きとかいうのも。

——弟と遊んであげる？

う～ん。ちょっとね、ちょっとはするけどそんな。つまらない遊びだけど。「プラレールであそぼ」とか言うてるけど。

自分らしい写真は……

——撮ってくれた写真の中で自分ら

しいと思うものを教えて？

そんなのないでしょ。

——あえて選ぶとしたら！

う～ん。(かなり苦渋の表情で)ない。

——一番好きな写真もなし？

一番好き……う～ん。(真剣に悩んで)トカゲとかカメレオンとか。なんか……あと、ヘビ。前にヘビを触ったことがあって、なんか魚の鱗みたいで気持ち良かったから。前に動物園に行った時に、触る場所があった。

——触った感じはどんなだった？

なんかザラザラしていて(いい感じ)。

——夢中になっていることはある？

夢中なことは何もない。

——時間を忘れてしちゃうことも？

いや、ない。

——時間があったら何かしたいことはある？

テレビを見たりしたい。

おうちの方から 野球の合宿にチェキを持参できず残念がっておりましたが、野球の合宿が非常に濃い思い出になっていて、マメを勲章のように感じているということがわかりました。

夫に言われてはじめて野球ですが、本人もまんざらでもなく続けるつもりで頑張っていることがわかり嬉しく思いました。

普段は寺院を見に行ってもつまらなさそうにしているように思っていたのですが、夢中になってチェキを撮り始めたので驚きました。

寺院というよりはきれいな色に反応していたということがレポートからわかりました。図工が好きな気持ちと通じているように感じます。

3

Cさん

小学4年生 / 9歳 / 男子



お母さん

一番好きな写真

自己紹介

家族構成: 父、母、本人

ペット: ー

居住エリア: 世田谷区烏山周辺

通学手段: バス+電車

携帯端末: キッズ携帯

「けっこう便利。その塾に行く時に(お母さんに)かけている。」

クラブ活動: テニス

塾・習い事: 塾、水泳、ピアノ、英会話(アフタースクール)、テニス(アフタースクール)

時間があったらやりたいこと: ゲーム

夏休みの思い出:

沖縄旅行、「メンバー」とのBBQ

「このメンバーでバーベキューした。(荻窪の)あおぞらばーくで。ママが作った豚肉が美味しくて。」

塾の王様と歯磨き粉

——今何をしていたの？

本読んでただけ。満点(ゲット)シリーズ。ちびまる子ちゃんの作文講座。

——習い事はしている？

いろいろしてる。ピアノ教えてもらったり、髪切りに美容室に行ったり。それとスイミング。

——塾も行っているし、忙しいね。

塾、う～ん。最初の2回ぐらいは先生が良かったけど、最近ブチ切られています。

——なぜか教えて。

塾の先生っぽくなっているんで。これからこうしてくださいとか。そういうこと。

——プリントやりなさいとか？

あ～……ママに相談しても、それは塾の王様だからしょうがないって。あと、歯医者さんに行くこともある。写真にもあるよ。

——歯医者さんも行くんだ。

虫歯があるか見てもらう。ぼくは1個もない。見てもらう時、歯磨き粉で歯磨きしてもらうんだけど、歯磨き粉の味が嫌だな。甘酸っぱいというか、なんというか。うがいを何分かはいけないってやつ。その味と一緒にぼく、エってする。うちではメロン味を使っています。

——それは？

美味しい。

——アフタースクールは毎日来る？

常連客のように密着。

——何のプログラムをしている？

日曜日英会話、水曜日テニス、以上。

——どっちが好き？

テニス。試合が面白い。ネット近い時、ポンって。3歳ぐらいの頃テニス始めた。

ニュースなお父さん

——撮ってきてくれた写真に番号を振っておきました。

並べよう。(写真を番号順に並べながら) どんなのか教えましょう。まずはお父さんです。お父さんは今食事中。今ご飯を食べている。ここはキッチンのカレンダー。あとこれはママのエプロン。

——お父さんの好きなのところは？

あんまりないかな。う～ん。あ、やっぱりあった。ゼロの仕事をしていること。ニュースの。「ニュースゼロ(news zero)」。この前、ニュースの時にブサかわいい赤ちゃんが出て、それ昔のぼくにめっちゃソックリで、パパがそれをニュースに出した。そう言っていた。

——ニュース番組でパパは何をやっている？

テレビにも直接出たことがある。嵐のカッコいいお兄さんいるじゃん、ゼロに出てくる。

——櫻井翔さん？

その人。キリっとした顔でいいよね。質問したんだ。

——お父さんに？

その通り。テレビで見た。

——ビックリしたでしょう？

まあ。そんなには驚いていない。次行っていいですか。

心の準備をさせてくれる歯医者さん

——次どれいく？

じゃあこれ。さっき言った歯医者さん。めっちゃやさしい。

——どんなふうによさしい？

こういうように下の変顔を撮ってくれる。

——これは誰の変顔？Cくん？

その通りです。舌、上から見て面白いと思って。

——歯医者さんはどんな先生？

心の準備とかもさせてくれる。ちょっと心の準備があるから待っててと言った時に、分かったって言う。納得してくれる。

——何をする時に心の準備がいる？

あ～、さっきの歯磨きする前。うあ～、それだけちょっと嫌いだな。この歯医者さん好きなのに。

——あと好きなのところを教えて。

あとぼくの話を聞いてくれる。こっちの人(「つま」)の。



お父さん



歯医者さん



変顔

—歯医者さんの奥さん？

そう。この人も聞いてくれる。たとえばママが歯医者さんに歯を診てもらっている時に、ゲームしていた時に見てくれたりしてくれる。聞いてくれる。

—どんなこと聞いてくれるの？

なんとというか、ゲームのところ。ゲームを見てくれる。

—声かけてくれるんだ。歯医者さんもCくんにいろいろ聞いてくれるの？こんなこと聞いてくれたというのを教えて。

う～ん……。次いいですか。

面白いCM

—次はどれにする？

次はこの人。「にいに」は、お母さん、ママのお兄さん。ママが妹。

—どんな人？

ぼくのこと、看病してくれる。看病というか、ママが日曜日の時にお仕事が入った時に世話してくれる。ママが仕事で行っている時に、朝来てくれて、車に乗って行って。必ずお昼はスシロー。近いから。美味しい。

—にいにとどんなことするの？

テレビで、4KだからYouTubeをテレビで見れて、テレビで見る。

—にいにの家では、テレビでYouTubeを見る以外に何を？

おやつとかいろいろ買いに行く。コ

ンビニに。帰る時にソフトクリーム食べてる。けっこう美味しい。

—甘い好き？

死んだばあばも好きでした。

—家でも食べる？

家でアイス食べる時はガリガリ君しかない。ガリガリ君は人気で、CMがなんと51種類！

—なんでそんなこと知ってるの？

なんかYouTubeとかのチャンネルでさ、いろんな人気だったCMを総集編と。

—Cくんが好きなCM教えて。

ガリガリ君。

—どういうところが面白い？

ガ～リガ～リ～君っていう歌。

—他にもある？

一番は、出前一丁。あのラーメンのCM。

—出前一丁は何がいい？

主人公が好き。最後ら辺の時、急に大人の顔になる。最後のCMの時、俳優さんが何かなっていた。

—好きなのは俳優さん？面白い顔？

あ～、とりあえずCMのことから離れて。にいによ。

—にいにはなんで好き？

やさしい。

—歯医者さんとは違うやさしさ？

う～ん……。同じ感じ。けっこうやさしい。あとメガネ。メガネが好き。

—にいにのメガネは何がいい？

いいですか？次の。

ママへの反抗期はしない

はい、では次は。インスタみたいにこれ(「かくにんしてる」)。

—これは何を確認している？

確認のところはここ。交通事故。都内で。いつも死亡者を確認している。

—なんで確認するの？

残酷のような。でもケガしたのはけっこういる。103人。

—それ見てどう思う？

悲しいの。か～な～し～い～の。

—なんでいつも確認するの？

気になるから。指名手配も気になるな。ぼくたちが捕まえれば300万円もらえる。

—いつ頃から見ている？

1年生ぐらいの頃から。

—死亡者が0じゃなくて1の時もあるよね。その時はどう思う？

今日は1人かと思うだけ。

—そっちは悲しくならない？

そんなに人物は知らないから分からない。

—これのことを誰かとお話する？

あんまりしない。迎えに来るママと一緒にいつも見ている。つまりママも確認していると思います。

—1人だったら見ない？

1人で帰る時は見ない。

—お母さんのこと教えて？



ママはけっこう大好き。中学生の時も反抗期はしない、一緒に。中学生になっても手をつなぐとか。

——どうしてそう決めたの？

そんな年頃ですよ。

——反抗期をしたらママはどう思うのかな？

悲しい。

——それが嫌なの？

うん。

一番に撮った写真

——ママのどんなところが好き？

ママが作るおふくろの味。おふくろの味がある。お味噌汁。すごい美味しい。ずっと料理に出ているけれど、飽きないほど美味しい。

——あとママの好きなところは？

やさしさ。

——どんな時にそう思う？

(アフターや塾の)迎えに来てくれる。

——迎えに来た時どんな感じ？

遅くなってごめんねという感じ。

——ママは何のお仕事してる？

う～ん……。なんか女の人のサラリーマンって感じの、CMの仕事してる。ブラックらしい。まあ定時(※①)に帰るのかな……。普通、仕事の定時っていつ？

——仕事によるけれど、5時とか6時かな。

ママが帰ってくるのは6時半。そう

だ、パパの特徴もう一つ言いたいことがあるの。実はパパ、先日ギックリ腰をしました。ギックリ腰をした理由は、仕事でした。そんなに仕事が多い犯人は、この前アニメ会社を燃やした犯人だったの。あいつのせいでパパは疲れてしまった。なんでかという、あいつが大事件(※②)を起こしたから仕事をいっぱいしないといけなくて、仕事で疲れてギックリ腰をして。うちらはあのアニメ会社のやつをめっちゃ憎んでいる。犯人許すまじ。

——あとママで言いたいことある？

本当はこれが一番に撮った。

——カメラをもらってすぐにママを撮ろうと思った？

うん。う～～～。

——疲れたね、もうちょっと。

仲良しとバカカップルの差

——一番好きな写真はどれ？

1個だけ？全部好きなの。

——いくつか選んでもいいよ。

好きなのこれ(お母さん、にいに、歯医者さん、つま)。

——なんで？

一番大好きだから。

——お父さんは？

ノー！ママとのコミュニケーションをバカカップルという。

——パパとママが仲いいと嫌？

仲良しは嬉しい。

——だけどバカカップルは？

嫌だあ～～～。

——自分も入れてよってこと？

うん。えっと、やきもち焼いているってそういう感じ。

——パパにやきもち焼くの？

パパがやきもち。

——どんな時に思う？

パパに飛びかかる。バカカップルって言われた時にボンボン。

——誰が誰にやるの？

ぼくがパパにバンバン。

——Cくんは忙しい？

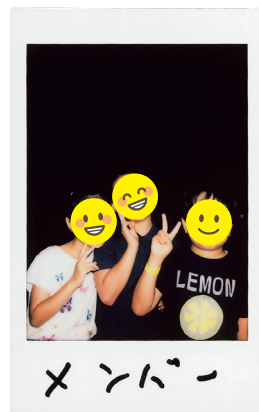
ヒマして忙しい。本読みたいんで。

——もっと時間があったら本を読みたい？

ゲーム。スマブラ。

——時間とか決まっている？

決まっている。勉強の前だと20分とかそういう。帰っていい？



おうちの方から「この子らしい」と思ったのは「人間の比率が高い」ところです。歯医者さんご夫婦が愚息にとってそれほどの位置づけとは思っておりませんでした(笑)

また「答えている愚息自身の姿」を想像するとちょっと意外でした。一人前に答えている姿は今まで愚息に接して来てあまり想像が付きませんでした。

一人っ子で大人の中で育つことが多く、いつも半分くらい言えば周りが汲み取ってくれるような環境だったと思います。なので、いつまでも十分な語りが出来ず心配しておりました。

ちゃんと「大人のような対応」で話しかければ、それなりの受け答えは出来るのだなと思いました。

4

Dさん

小学5年生 / 10歳 / 女子



ムーミンワヒオカ

一番好きな写真



オルとステラルゥ

自己紹介

家族構成: 父、母、本人、妹(小学1年生)、弟(2歳)

ペット: 犬(ジャックラッセル)

居住エリア: 新高円寺駅周辺

通学手段: 電車

携帯端末: キッズ携帯

「めっちゃ使う。写真を撮ってる。お母さんが音楽を流すから、YouTubeで。それを(動画で)撮る。」

クラブ活動: ダンス

塾・習い事: 進学塾(週3・4教科)、プログラミング、ダンス(アフタースクール)

最近ハマっているもの: タピオカ

夏休みの思い出:

母、妹、弟、祖母とハワイ旅行

「ハワイで同じクラスの子と2人会った。たまたま。海外で会うとか。日本ならまだ。なんでいるの?って。」

大人のキッズフォンっぼい

——小さい時からずっと東京？

生まれた時は埼玉県。川越に。3歳くらい、か、4歳まで。ちょっと田舎風な。九州よりは田舎じゃない。

——九州も知っているの？

お母さんが鹿児島で、お父さんが福岡。だけどお母さんのお母さん(おばあちゃん)は、こっちに住んでる。お父さんのお父さん、おじいちゃんは福岡にまだいる。

——携帯電話は持っている？

うん。キッズフォン、持ってる。

——よく使う？

めっちゃ使う。写真撮ってる。旅行とか行ったら……たとえばこの前だったら、牛久大仏撮ったり。あと、お母さんが音楽を流すから、YouTubeで。それを撮る。動画が撮れるから。

——キッズフォンを使う時はだいたいの写真？

まあ、それはそんないいことじゃないけれど、設定で写真を画面にするとかできる。

——いいことじゃない？

いいことだけど、写真みたいに堂々としたことじゃないというか。

——設定は変えちゃいけない？

ううん、別にいい。今一週間ぐらいずっとタピオカにしている。ミルクティー。基本的に、会社(メーカー)が決めたオリジナルのホーム画面があるんだけど、それはしない。

——それはなぜ？

いいのはあるけれど、写真のほうがあるか、大人のキッズフォンっぼい。そっちのほう面白い。

——よく変えたりする？

しょっちゅうする。友達との自撮りとか、大仏、あとなんだったっけ。

お遊びと分かるかどうか

——クラブ活動はある？

ある。4年生から。

——何のクラブに入っている？

ダンス。西野カナさん知ってる？西野カナさんのバックダンサーが教えてくれている。今日もある。学校関係じゃないけれど、アフター(スクール)で。

——ダンスは面白い？

うん。振り付けは難しいけれど、できれば楽しい。

——塾も行っているよね。面白い？

いや〜、まあ、うん。先生によれば面白い。面白いことを言うから。いい意味じゃないけれど、言っているのかな……ある生徒が隣の子とずっと遊んでいて、その子ぜんぜん算数できないから「勉強しないと」孤独死になるぞ」と言って、それでみんながウケた。その子も「やめてください先生」みたいな感じで、おふざけ。

——あんまり言っちゃいけないのかな、そういうのは？

本気で言っていたらちょっと。でも、たぶんお遊びだから。お遊びだと分かる。

フワフワとすみっこ

——写真の話も聞かせて。この「ジェラトニー」は？

ディズニーが好き。これはシー。

——「オル」もディズニーのよね？

ここのオルというのは、ハワイ限定



オル

キャラクターの。ハワイのアウラニディズニーで買った。ハワイ限定と書いてあった。

——ハワイ限定だから好き？

え？普通にというか。ハワイ限定じゃないとしても、ディズニーシーのキャラクター的に一番好き。

——オルのどこがいい？

ジェラトニーのしっぽがすごいフワフワなんだけど。で、オルもフワフワなんだけど、Dの触り方ではこの子(オル)が一番。

——この子(ステラ・ルー)は？

フワフワだけど、オルのほうが触り方的に好き。こっち(ステラ・ルー)はモコモコ過ぎるというか。

——ディズニーのキャラクターっていっぱいいるよね？

(ディズニーシーのダッフィー&フレンズのキャラクターは)ダッフィー以外全員持ってる。妹がミニーちゃん持



ジェラトニー



すみっこ(くまのすみ)がキップ
(ハロウィン)

つてる。

——ミニーちゃんは興味ない？

興味ない。オルがいい。フワフワ過ぎないのがいい。ウクレレ持っているのがかわいい。

——すみっこぐらしも教えて。どういうところが好き？

すみっこぐらし(※①)って名前のとおり、たとえばこうやって壁がついていたら、こころ辺(壁ぎわ)にいつもいる。それがかわいい。

——真ん中にいたらかわいくない？

そんなのは。

——すみっこにいるから好きなんだ。

ふっくらしていてかわいいし。

——オルもふっくらしているよね？

だからいちおうオルのほうが好き。

嫌いと得意とテストの点

——地図帳を撮ったのはなぜ？

勉強が嫌いとか、そういう意味で撮ったのかも。

——勉強は嫌い？

理科とか嫌いだった。なんか嫌いなわりには、取れる時は(テストの点が)取れる。この前とか、クラスで145点が最高のテストで130点だった。好きなのは算数だけ。

——理科は嫌いだけど算数は好き。計算が好き？

うん。国語も好き。

——一番好きな教科は？

算数かな。問題が解けたら楽しい。

——「野菜海せんラーメン」って何？

美味しそう。

渋谷のテックキッズスクール(※②)っていうのに通っていて、その検定の時に食べた。

——それも勉強に入る？

入るといえば入る。でも、まあ勉強よりは楽し。Scratch(というプログラミング学習ツールを用いた基礎コース)とiPhone(アプリ開発コース)があるんだけど、私がやっているのは

iPhoneというやつで。たとえばこの前やったのは、流しそうめん。ジャーってそうめんが(画面内を)流れて来て、お椀のところでクリック(タップ)したら入るみたいな形式になっている。自分で(コードを)打つ。

——プログラミングは得意？

得意じゃない。得意じゃないというか普通。

——これが得意というのはある？

自分で言うのはなんだけど、一番得意とかいいなと思うのは、やっぱりダンス。

もう普段すぎるからダメ

——弟はどう？好き？

うん。いたずらっ子だけ。

——妹は登場しなかったね。

撮らなかった。なんか撮るヒマがなかった。ヒマというか、瞬間が。

——これ(「私がきらいなトマト」)にも弟がいるね。トマト嫌い？

嫌い。あとゴーヤーとかナスとか。夏野菜が嫌い。

——弟は？

トマト大好き。これ若干リンゴに見えるんだよね。光の問題かもしれない。弟の口が汚れていた。でもこれトマトなんだよ。

——これ(「お母さん」)聞きたいな。

これ、パス。

——なんでパス？

え〜、もう。分かんないけど。

——お母さん好きじゃないの？

好きだよ。

——パスの心は？

もう普段すぎるからダメ。私が撮ったのが悪いけれど。(言いながら写真を裏向きに)

——お母さんの好きなお母さんは？

普通に親として。



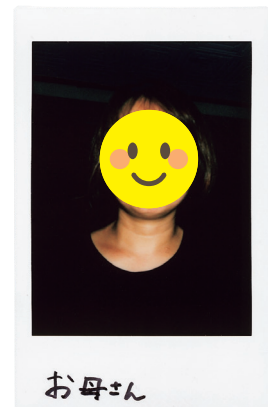
地図帳



野菜海せんラーメン



私がきらいなトマト



お母さん

② テックキッズスクール:サイバーエージェントが運営する小学生向けプログラミングスクール。2020年にはプログラミングが小学校でも必修化。

——お仕事かっこいいなと思う？
お母さんのお仕事(医者)についてはなりたくない。なりたくないというか、お医者さんはちょっと。治してくれるのはすごいけど、血とか見たくない。

ゲームよりTVとタピオカ

——自分をどんな性格だと思う？
ちょっとおせっかい過ぎかも。

——たとえばどんなところが？
え〜、分かんない。

——お父さんやお母さんもDちゃんをおせっかいと思っている？

いや、そこに関してはたぶん思っていない。そういうところを知らない。

——時間があったら何がしたい？
テレビ見たり、タピオカに行ったり、友達と遊びに行ったり。

——ゲームは？
ゲームはしない。ゲームセンターとかのクレーンぐらい。

——ゲームが禁止されてるとか？
うち、禁止されていない。好きじゃない。よっぽどテレビ見ていたほうが楽しい。「偽装不倫」とか「水曜日のダウンタウン」とか見てる。あとバラエティをけっこう。「(くりいむしちゅーの)ハナタカ」とか、「VS嵐」とか、「火曜サプライズ」とか。「(世界の果てまで)イッテQ!」とかめっちゃ見てる。

——お友達とはいつも何して遊んでいる？

友達と？土日は基本。夏休みぐらいしか遊んでいない。誕生日プレゼント交換とかした。

——何をあげるの？
すみっこぐらしのシールとかいろいろ。

——友達と外で会うこともある？
それはあるでしょう。トンデミ(キッズ向けアスレチック施設)と一緒に遊びに行ったりすることもある。

いたずら野郎、 だけどかわいい

——一番好きな写真はどれ？
(即答で)タピオカ。あ〜でも待って、ちょっと。2つ増えたぞ。タピオカかオルか弟。

——これは自分っぽいなという写真はある？

この2つ。オルとかタピオカとか。あとこれ(すみっこぐらし)とかこれ(トマト)とか。こころ辺はそう。

——どのあたりがDちゃんっぽいと感じた？

タピオカは、普通女子ってミルクティーのほうが好きって人が多いと思うけれど、Dはブドウ。甘いのが嫌いだから。ミルクティーもいちおうは飲めるけれど、こっち(ブドウ)のほうが美味しい。オルとすみっこぐらしはかわいい。トマトは嫌い。

——このトマトを持った弟はやんちゃなんだっけ？

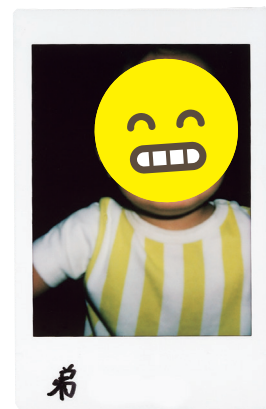
めっちゃいたずら。人を噛んできたりする。

——ケンカして嘔むの？
ケンカじゃない、おふざけ。たとえばそれで嘔んだとしたら、「ごめんなさい」をちゃんとやらないっていうか。将来のために覚えさせないといけなから。それでお母さんや私やらが、「ごめんなさいは？」みたいなことを言ったら、「シヨベルカー、わははは」とか言う。

——将来のために教えているんだ！
うん。ただのチャラい男の子になりそう。髪をめっちゃ茶色にして。それは関係ないか。あと寝たらいきなり上に乗ってジャンプし始めたりする。

——そんなにやんちゃなのに、なんで好きなの？

え、かわいい。だけど、とにかくいたずら野郎。



おうちの方から それぞれの「好きな理由」について、わりときちんと回答できていることが意外でした。

また、内容についても、たとえばオルは「ふわふわ過ぎないところがいい」、すみっこぐらしは「はしっこにいるのがかわいい、ふっくらしているのが好き」とのことです

が、ふだんの快活なDのイメージに比し、意外に繊細なこだわりがあるのだな、と思いました。

写真エピソード以外のインタビュー内容も含めてですが、まだまだこどもだなあとも感じましたし、それなりにいろいろ考えているのねと成長も感じました。

5

Eさん

小学4年生 / 10歳 / 男子



一番自分らしい写真

木にうまってるかな

自己紹介

家族構成: 父、母、本人、弟(5歳)

ペット: メダカ、マリモ

居住エリア: 中野駅周辺

通学手段: 徒歩

携帯端末: なし

「携帯は持ってない。そこまでいらない。」

クラブ活動: サイエンス

塾・習い事: 進学塾(週2・4教科)、ラグビー

アフタースクールでの過ごし方:

塾のない日は毎日来て友達と遊んでいる
「人生ゲームとか野球盤とか。手ベースという、手でボールを打つ野球みたいなのを友達とよくやっている。」

ハマっていること: カードゲーム

「勝った時は『楽しい』『やったー』っていう感じ。負けた時はどこが悪かったとか考える。」

3歳でラグビー

——身長高いね。何センチ？

152、3cmぐらい。(クラスで)後ろから一番目。

——塾は通っている？

はい。3年生の終わりから。勝手に入れられて。今日も夏期講習に行ってきた。朝から3時間勉強。

——塾以外の習い事は？

ラグビーをやっている。

——ワールドカップ(*①)あるね。

はい。観に行く。

——ラグビーはいつからやっているの？

ラグビーは3歳からやってる。勝手に入れられた。

——お父さんがラグビーをしていたとか？

いや、ぜんぜん違う。なんか親の話聞くと、体がデカイから、それを生かせるスポーツを探したらラグビーがあったって。

——ケガとかしない？

うん。1回鎖骨を骨折しています。

——ご両親は心配しない？

まあ、「ケガはしゃーない」って言うてる。

——ラグビーは面白い？

そこそこ楽しい。相手をステップで抜けて、トライする時とかが楽しかったり。ぼくはステップは踏まずに、もうまっすぐ行く。まっすぐ突撃して人を跳ね飛ばす系。

——憧れの選手はいる？

リーチマイケルとか。(ラグビー日本代表の)キャプテン。強い。

家族でゲームの時間

——家では何をしている時が一番楽しい？

(即答で)家族でゲームをやってる時。

——どんなゲーム？

「マリオパーティ」。ゲームの中のす

ごろくがあって、それをみんなでやったり。ぼくが「やりたい」って言って、それでみんなでやる。

——週に何回くらいやる？

いや、もう2カ月に1回ぐらい。最近やる機会少なくなっているっていうのはなんか感じてる。

——もう飽きた？

いや、飽きてはいないんだけど、なんとなく親が忙しそうだったり。

——お母さんもお仕事しているし、言い出しづらい？

はい。でも最近やった、ちょっと。

——あと家で楽しい時間は？

楽しい時間か……う～ん。勉強終わった瞬間。やっと勉強から抜け出せた！って。

——そんなに大変？

自分的には大変。もう計算解く時とか、すごい面倒くさい。

——塾やめたいとか思う？

いや。あとが怖い。

——どうして怖い？

えー、なんか未来いい会社に就けないとか。

——それは誰かに言われた？

自分で考えて。勉強をしたほうがいい会社に入れる。

——いい会社に入って何をしたい？

う～ん。普通に生きて行く。

フライドチキンから鳥を再現

——学校のクラブは入っている？

サイエンスクラブに入ってる。SDGsっていうのを学んだり、いろんな分解したり。あとはアイスを作ったりした。

——クラブは自分で決めたの？

はい。そこそこ人気があって、じゃんけんで決めた。

——学校の中で一番楽しいのは何の時間？

やっぱりクラブ。

——最近クラブで面白かったことを

教えて。

ケンタッキー(フライドチキン)を食べて、その骨で鳥の形を作るみたいな。ニワトリの骨の図みたいなのがあって、(骨を)洗って、それを元に作る。美味しいし楽しい。

——それは誰が考えたの？

それはS先生。

——S先生って好き？どんな先生？

はい。なんかいろんな……行き詰まった時に教えてくれたり、面白いアイデアとかを教えてくれたりしてくれる。

勉強の意味

——授業とか休み時間とかは？

勉強は勉強だからね……。勉強は嫌い、嫌い。

——すっごく嫌い？ちょっと嫌い？

ちょっと嫌い。こんなことを覚えて未来につながるのだろうかって。

——どんな時に思う？

地理とか。歴史とか。

——クラブで骨を復元するのは役に立ちそう？

役に立たない。単純に面白い。

——学校の勉強で役に立つと思えるものはある？

やっぱり算数とかはいろいろ使いそう。大学の時にコンビニとかで働いたりする時に。

——大学生になったらコンビニでバイトする？

バイトする。それが一番現実的。

——ノートの写真は△だね？

ノートごと嫌い。算数よりも国語のほうが嫌い。

——なぜ？

苦手。そこまで漢字とかのテストでいい点が取れなかった。

——いい点が取れたら好きになる？

勉強のことは一生好きにならないと思う。何のためにこれをやっているんだろうって。



ノート

—やめちゃえと思うことはある？
 やめたいって思う時はよくある。
 —やめないのはいい会社に入らなくちゃいけないから？
 うん。
 —いい会社に入ったらどんないいことがあると思う？
 自分がしたいことができると思う。
 好きなものが自分で買えたり。

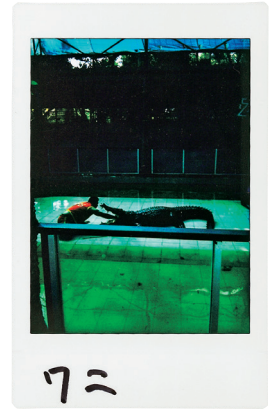
タイでの1週間

—旅行の写真が多いね。どこに行ったの？
 タイに1週間。
 —タイはどうだった？
 タイで面白かったと思ったのは、ワニが口を開けているところにお兄さんが頭を突っ込んで。わざと。スゴ！って。
 —あとは何が面白かった？



バンコクの川

ここにはないけど、涅槃像っていう(お釈迦さまの)寝ているこんな大きな像。それがすごいデカくて。
 —他にもタイの思い出はある？
 あと、アユタヤに行って。これ(「木にうまってるかお」)がすごい印象に残って。
 —これ何？
 昔、盗賊が寺にあった仏像の顔を全部取っていっちゃって、それで売ろうって。それでこれだけ買い取って……ん？買い取ってだっけ。それで長い間ここに置いてあったら、もう埋まっちゃったって。
 —他に何かある？
 すごいデカイ川でボートに乗って。モーターボートだった。
 —飛行機はなんで撮ったの？
 なんとなくスゴー！って、デカー！って。



ワニ

弟とぼく

—次はどれにする？
 とりあえず弟。
 —弟のこと好き？
 う～ん。微妙。泣いてたりする時が面倒くさいから、そこまで好きにはなれない。
 —いいところもあるんじゃない？
 今のぼくには理解はできません。
 —ゲームをしている弟は△(嫌い)？
 はい。いつもぼくがゲームをやっている時に貸してって言われて、どうせ逆らえないから貸してるんだけど。
 —逆らえないの？
 だってお母さん、お父さんが……。貸さないと泣く、泣く。でも、弟がやっている時は貸してくれない。
 —家からの景色の写真もあるね。弟が撮って、「きれいだな」みたいな



飛行機



ゲームをしている弟



家から見た景色

感じ。

——外の景色はよく見る？

そこまで。もう飽きた。

狭い世界に囚われている

——自分の写真もあるね。

弟が撮った。(カメラを渡したら)なんか撮られてた。



——自分のこと好き？

う〜ん、微妙。

——微妙のニュアンスを教えて。

う〜ん。なんか狭い世界に囚われているって感じ？もうちょっとなんかしたいなとか。

——そう思うのはどんな時？

すごい長年やってきたものとかが嫌になってきた時とかに思ったり。時々ラグビーとかで「そこがダメ」とか叱られることがあるの。その時がやめたい。好きでやっているんだけど……最初に入れたのは親たちなん

だから。なんとなくラグビーばっかやってもなんか……う〜んって感じ。

——何かやってみたいことはある？

パソコンとかやってみたいと思ったりして。友達がマイクラフト(※②)やっていたり。

——お父さんやお母さんに言ってみたことある？

いや、したことはない。

——言ってみたらどう？

でも、なんとなく「うん」とは言ってくれない気がする。ゲームとか何台か買っていたりするから、「それで遊び」みたいな感じ。

——持っている友達にやらせてもらったりした？

いや、友達のパソコンとか壊したらヤバそうとか。

——他にやってみたいことはある？

動物の飼育。友達がハムスターとかを飼っていて。あと熱帯魚とか犬も飼っていたりして。

——Eくんが飼いたいのは？

猫。

——なぜ？

犬みたいに散歩なくていい。あと弟みたいにぼくのを欲しがったりしない。

——それはお父さんやお母さんは知っている？

たぶん知らない。

——動物飼育のことを話したらなんと言われると思う？

いやー、どうなんだろう。自分でちゃ

んと餌やりとかできるかとか。

——パソコンと動物飼育だったら、どっちがよりやってみたい？

う〜ん。動物飼育はちょっと無理っぽいからパソコンかな。

——無理っぽい思うのはなぜ？

自分が世話ができるかっていう話。忘れちゃったりしそうで怖い。

ポーっとできる時間

——一番好きな写真は？

一番すごいと思ったのはこれ(「木にうまってるかお」)。すごい長い時間ここにあって、埋まってるのがすごい。

——最近夢中になっていることはある？

う〜ん。無心でYouTubeを見続けているとか。

——YouTubeで何を見ている？

「にゃんこ大戦争」とか、ゲームの攻略法とかを見たり。見ている時ポーっとしてる。何も考えない時があったりする。記憶に残らない。

——何も考えないほうがいい？

うん。なんとなくそっちのほうがいい気がする。

——意外とリラックスできているのかな。ポーっとできる時間があまりない？

あまりない。

——時間があったらやってみたいことはある？

う〜ん、難しい。そう言われると思うつかない。

おうちの方から アユタヤの「木にうまってるかお」のコメントは、こちらが思った以上に本人にとって印象に残るものだったことが今回わかりました。10歳に世界遺産、遺跡は難しいかなと思っていましたが、そんなことはないのですね。

「狭い世界に囚われている」と感じていることは知りませんでした。また、勉強も思っている以上に嫌いなことがわかりました。

子どもの素直な気持ちを聞いていただき、父母共に「こんな風に思っているんだ」という新たな気づきがたくさんありました。

子どもたちの写真と語り、 あの人はどう見る？

Q1. 調査結果をご覧になって、どう感じましたか？

東京都中野区の子どもたちの写真において、「空」が写っている「空率」は、全116枚の内、15.5%(18枚)。ちなみにVol.2の広島県江田島市の204枚においては、25.5%(52枚)でした。写真に「人物」が写っている「人率」は、17.2%(20枚)。江田島は13.2%(27枚)でした。都会の子供は、島の子供に比べて、空よりも人の方が身近なようです。

Q2. 意外だったこと、あらたに気づいたことはありますか？

男女別では、女子の二人は一枚も空を撮影していません。もっとも、男子の三人も、海外旅行に行っていた二人が空を撮影してい

るのです。国内にいた一人が空を撮影した写真は一枚しかありません。ちなみに「人率」は男の子と女の子に差は見られません。個人差はありますが。

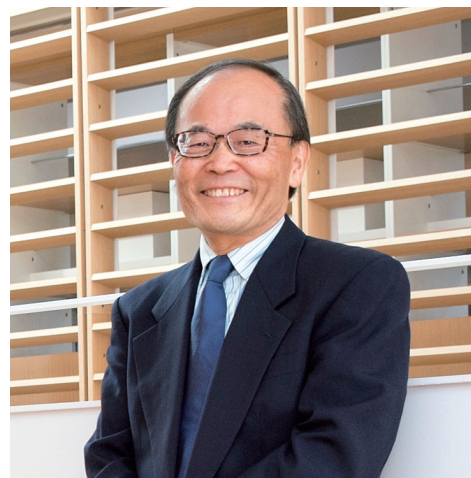
Q3. 子どもたちがそれぞれの個性を発揮するために、大人として何ができると思いますか？

私は、ゲームなどはとくに悪いものと思いません。ただ、もっとリアルな世界に触れていくためには、学校において、「写真授業」があってもいいなと。スマホでの撮影でよいのですが、他者を含む外界に足を向けざる得ない状況を作り出すことで、彼らは変わりうると思いました。

関沢英彦
(せきざわ・ひでひこ)

東京経済大学名誉教授

発想コンサルタント、コピーライター、生活・広告・コミュニケーション戦略・創造性の研究者。東京経済大学コミュニケーション学部教授(2003年～2017年)。現在、名誉教授。広告論・コミュニケーション戦略論・コンセプトと表現・日本語ワークショップなどを担当。非常勤講師歴は法政大学・青山学院大学・慶應義塾大学・埼玉大学など。東京都出身。



子どもたちの写真と語り、

Q1. 調査結果をご覧になって、どう感じましたか？

現代を生きる東京の子どもたちの、そのままの姿が語られていると感じました。私たちの運営する施設にくる渋谷区の子たちとも同じだなと。ほとんどの小学生がキッズ携帯などのデジタルツールで両親とコミュニケーションしています。以前は連絡が簡単にとれないからこそ、事前に親子で予定などを確認しあったり、もしもの時に機転をきかせたりということもありました。一方で、連絡を密に取れる安心感もあると思います。

Q2. 意外だったこと、あらたに気づいたことはありますか？

まだまだ幼さがあって、かわいらしいなと思いました。質問に対してちゃんと答えているようでそうでもないところがあったり、親御さんへ素直に甘えていたり。いまは反抗期のない子、仲良し親子が増えています

が、自分のなかに溜め込んで出せていない思いが少ないと捉えることもできます。一方で、小さいうちから受験のために進学塾に行くことが当たり前の社会で多くの親子が大きなストレスを抱えていると感じます。特に繊細な子は心配になりますね。

Q3. 子どもたちがそれぞれの個性を發揮するために、大人として何ができるとおもいますか？

大人もそうですが、子どもも自分を認めてもらいたいと思っています。あれしろ、これしろと言われてもやりたくありませんよね。個性の發揮の仕方は子どもによりますが、まずは普段の頑張っていることを認めてあげて、そのうえで「こうしたらもっといいかもしれない」「自分はこう思うけど、どう思う？」と話をしていくことが大事だと思います。親が変わると子どもも変わります。子どもは親御さんのことが大好きで、褒めてほしいんです。

尾見紀佐子
(おみ・きさこ)

株式会社マザーディクショナリー
代表取締役
景丘の家 館長

次世代を生きる子どもたちと暮らす中から見えてきた視点をベースに、企画、イベント、プロダクト制作など多岐にわたる分野で、既存概念にとらわれない新たな視点で活動。景丘の家のほか、代官山ティーンズ・クリエイティブ、かぞくのアトリエといった子どもにまつわる施設運営にも携わっている。



あの人はどう見る？

Q1. 調査結果をご覧になって、どう感じましたか？

個別に雰囲気(ラポール形成)に配慮し時間をかけて行う調査は、多くを対象に一定の形式で行う調査とは異なり、一人一人の子どもを存在感のある生きる主体者として捉えることに有効です。子どもの語りには動機、いきさつ、過程、結果等が物語として語られ、10歳の子どもの個別具体性に焦点が当たっているので調査目的に照らして適切(ナラティブアプローチ)だと感じました。全体には感動が少なく「なんとなく」が多用されています。

Q2. 意外だったこと、あらたに気づいたことはありますか？

自宅の位置、自宅の窓から見える景色の方面を認識していないのに驚きました。子どもの生活は自宅・塾などの「点」あるいはそれをつなぐ「点と線」で構成されていて、生活圈などの面的な認識が低くなっているの

かもしれません。

親子関係の濃密さ、親への相当な気遣い、普通に生きていく等、意外な面が多々あります。「狭い世界にいきている」「(掃除)だんだん本格的になってきた」など、自分をとらえる「メタ認知」ができていることにも気付かされました。

Q3. 子どもたちがそれぞれの個性を発揮するために、大人として何ができると思いますか？

子どもは社会を構成する有為な存在であると捉え、実生活・実社会(生きた事実)と直接関わり合う機会を作っていく必要があります。そうした中で、感じ、考え行動する体験(知・情・意の育ち)を積み上げていけるようにする。大人が、子どもは発達に即した知・情・意を持っているという「肯定的子ども観」を形成し、価値観を広げ、子どもの試行的で持続的な力が発揮できるように子どもと関わることなどが大切だと思います。

嶋野道弘
(しまの・みちひろ)

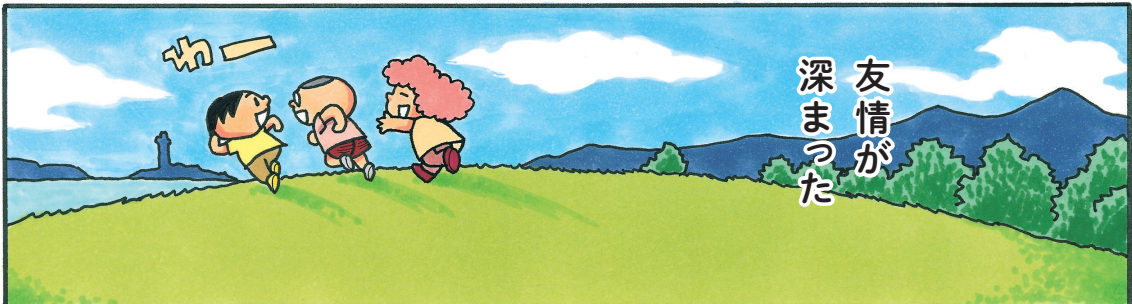
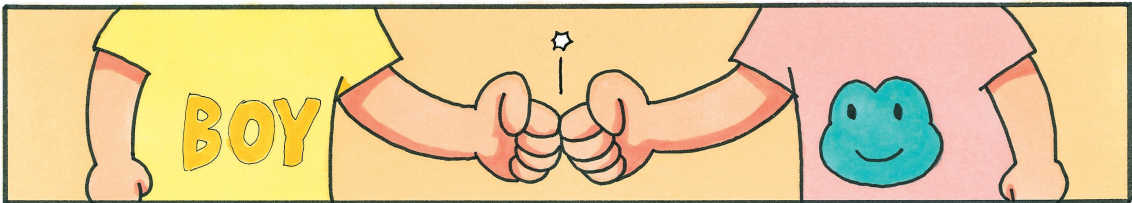
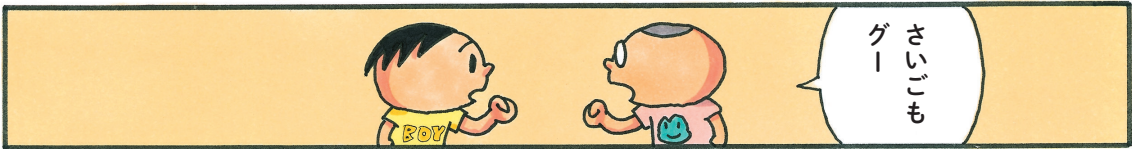
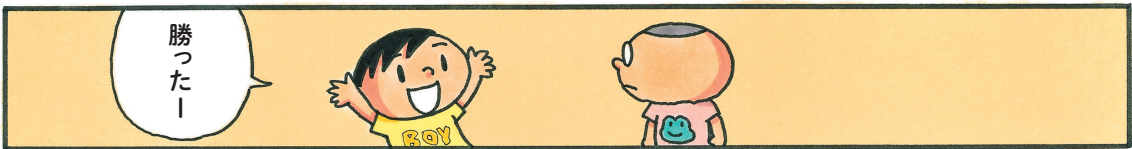
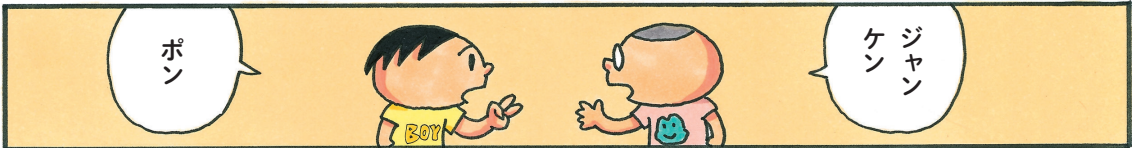
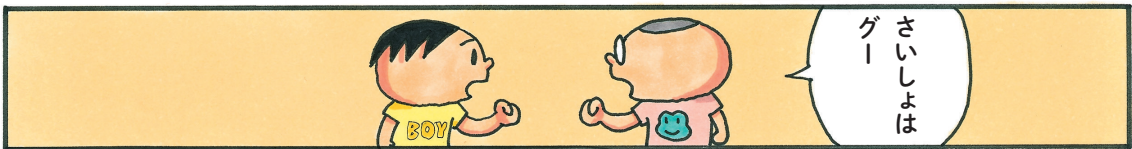
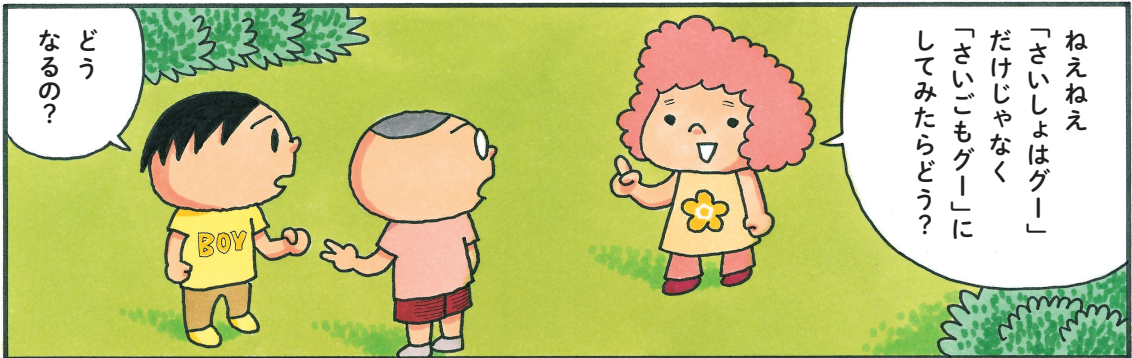
元文教大学教育学部教授

小学校教諭を経て、埼玉県教育委員会教育局主任指導主事、文部省初等中等教育局小学校課教科調査官、同局視学官、文部科学省初等中等教育局主任視学官を歴任。2005年より11年間、文教大学教育学部教授。『学びの哲学—「学び合い」が実現する究極の授業』(東洋館出版社)など著書多数。



子みかるわーるど

第1話「さいごもグー」
榎本俊二



おわり

調査後記(こども研究所研究員から)

5人のこどもたちのリアルな日常の一部を追体験することができました。保護者アンケート結果を見ると、保護者の方さえ、自分のこどもが“自分が思ったより”“自分の想像以上”だと感じられたことが多々あったようです。これからも日本全国のこどもたちの“リアル”になんとか迫っていきたいと思います！(S)

「スッキリする」という言葉から、その子がサッカーや掃除、勉強の中に自ら課題を見つけ、乗り越える楽しさを感じている様子が伝わりました。一方で、こころのモヤモヤを何とか伝えようとしながら上手く言葉に出来ず、あきらめてしまった子もいました。その言葉にならない言葉も含めて、一人一人の言葉を掘り起こしていきたいと思っています。(F)

「歯医者さんが大好きなのは、ぼくが(治療を受ける)心の準備ができるまでじっと待っていてくれるから。」「分け隔てなくどの子どもにも優しいのがいい先生だと思う。」本当に優しい大人と優しいふりをしている大人をちゃんと見極めている。そして、それを尺度として自分の中で設定している。素直にすごいなあと思いました。(Y)

学力が高そうな子どもでも「勉強が嫌い！」とアピールしていたのが気になりました。何のためか親も説明できないものを詰め込まれ続けているとしたら、それは辛いだろうなあ。これは、多忙を極める東京の子どもたち特有のことなのか、それとも日本全国同じなのか。これからの様々な地域での写話調査で検証していきたいと思います。(W)

写話による、ありのままの子ども

Vol.1 東京都中野区編

発行日:2020年2月28日

発行人:寺島二郎

発行:公益財団法人 博報堂教育財団

〒100-0011 東京都千代田区

内幸町二丁目2番3号日比谷国際ビル14階

Tel 03-6206-6266

www.hakuhodofoundation.or.jp

※本誌の内容は、ウェブでも公開しています。

企画・編集:博報堂教育財団 こども研究所

編集・構成:沼上純也(イキマ)

アートディレクション:大西隆介(direction Q)

デザイン:大西隆介+梶元勇季(direction Q)

印刷・製本:田宮印刷株式会社

©公益財団法人 博報堂教育財団 2020 Printed in Japan

本誌掲載の記事・写真の無断転載をお断りします。

[次回予告]

2020年5月 同時発行(予定)

調査地
群馬県前橋市



調査地
岩手県山田町





0



そうじ



おとし

